

提案名 岩手県の内陸沿岸連携によるSBNR層誘客と受入基盤整備 ～ 里山海とともに生きる地域コミュニティの文化を未来へ ～

(東北域内の普及展開対象地域) (対象とする国外マーケット)
岩手県内(釜石市・遠野市・八幡平市) 欧米(イギリス/フランス/アメリカなど)・アジア(台湾/中国/シンガポール)

事業概要：東北ならではの地域コミュニティの歴史や文化に根差したひとの暮らしを商品化し、SBNR層に向け持続的に訴求販売できる自立自走型の地域間連携体制を構築する。

チーム構成・役割分担

【代表事業者】株式会社みちのりトラベル東北
(全体統括・地域間連携マネジメント・FAM企画実施)
【連携事業者及び役割分担】 (株)環藝(セールスマーケティング)
縦糸横糸合同会社(ブランドコンセプト策定・WEB管理)
(株)かまいしDMC/(株)富川屋/(株)八幡平DMO
八幡平マウンテンホテル/山の神温泉優香苑
(商品造成及び宿泊拠点整備・地域内連携マネジメント)
(株)リクルートライフスタイル/岩手県北バス(運営補助)

課題・問題意識

東北への訪日外国人観光客は増加傾向にあるが、その観光地が土地や景観等の自然資源に偏りつつあり、岩手県においては特にアクセスの悪い沿岸部への誘客が実現しておらず、観光復興を成し遂げられているとは言えない。マーケティング面においては、販売やプロモーションを域外の大手事業者に依存しており、地域内に主体的・持続的にインバウンド観光に取り組む体制を築くことができていない。

参考とした過年度モデル・テーマ

R1 The Legends of TOHOKU ～東北のハレとケを体感する物語～
R1 「東北UTSUKUSHIの旅」をフックとした沿岸地域への交流拡大モデル構築事業

主な取組内容、結果、汎用化ポイント及び今後の展望

① 主な取組内容 IWATE, THE LAST FRONTIER

1. 商品造成ワークショップ
2. モニター・FAMツアーによる検証
3. マーケティングプロモーション
4. 地域連携組織化



② 実施結果・考察

- **造成した商品についての検証が不十分**
実際のゲストからのフィードバックが圧倒的に少なく、完成度はまだまだ低い。ツアーのリズム、ストーリーテリングスキル、食事や宿泊施設のクオリティ、安全管理、天候対応、価格設定など、本当にマーケットの満足度を得られるか、要検証。
- **SBNRのマーケットリサーチが不十分**
ぼんやりとしたペルソナ像はあるものの、マーケットインの視点を取り入れるには未だ感覚的な域を越えない。SBNRという言葉による定義ではなく、明確に存在する特定のコミュニティにねらいを定めることも必要。旅ナカでの販売実績もあったことから、今後より宿泊施設と連携する。
- **プロジェクトに対し得られている期待値と共感をかたちにしていく次年度に**
SNSでの反響が期待以上であった。共感をもとにインフルエンサー等との協働を推進し、ブランド認知拡大へ取り組んでいく。

③ 汎用化ポイント

1. **成し遂げたいビジョンの共有**
- プロジェクトを通して解決したい課題は何か…
- 自分たちが表現したい世界はどんなかたちか…
メンバーで徹底的に言語化に挑むワークを重ねる。⇒ **共有体験がプロジェクトの推進力となり、深まり拡がる**
2. **強固なチーム作り**
組織や肩書ではなく、志を共にするメンバーで構成、地域内外の事業者が協働し、高次元のプロダクトを追求。
⇒ **「土の人」「風の人」の融合で生まれる相乗効果・クリエイティブITY**
3. **インフルエンサーなどの巻き込み**
プロジェクトへの親和性の高いインフルエンサーをていねいに選定。モニターやFAMで商品のみならず、プロジェクトへの思いを伝える。
⇒ **熱量 (passion) と共感性 (sympathy) が関わる人の心を動かす**

④ 今後の展望

- ① **ビジョンを共有できる岩手県内での仲間づくり**
2021年4月より月1回のフィールドワークを開催。土地の歴史を掘り下げるとともに、志に賛同する仲間を増やす。
- ② **世界観を共有できる域外事業者とのコラボレーション**
先進地視察で訪れた山形県の山伏ツーリズムを実施する事業者と月1定例ミーティングを実施中。また、雪国観光圏のキーマンとも情報共有しながら、目に見えない価値を表現する方法を模索していく。
- ③ **「新しい東北」採択事業者との連携による販売強化**
他6事業者とのネットワークを深化させ、ランドオペレータとして幅広い商品を取り扱い、販売力を高めていく。

定量的な成果目標： 商品造成件数10本
送客人数150人、宿泊人数100人泊
オフィシャルウェブサイト流入数50件
SNS発信情報1次リーチ数10000

最終成果： 商品造成件数10本
送客人数24人、宿泊人数32人泊
オフィシャルウェブサイト流入数857(200強/月、E-クルーザー数)
SNS発信情報1次リーチ数146,052